

札幌市産業振興ビジョンに基づく施策展開について (重点4分野 論点シート)

2013. 3. 6 札幌市経済局

1 食分野

(1) 高付加価値化に向けた取組

《現状》

- 道内1次産業者と市内2次・3次業者の連携による、道産食材を活用した新商品開発等、6次産業化の取組を支援
⇒6次産業活性化推進補助事業(P.2)、道内連携マッチング事業(P.2)
- 産学官の連携による道産食品の安全性・有用性の評価の取組を促進
⇒地域イノベーション戦略推進事業(P.4)、フード・イノベーション創造支援事業(P.4)

《課題》

- 市内中小企業によるフード特区の更なる活用

《対応策》

- 食関連企業の設備投資に対する利子助成制度の創設等、食関連企業の成長促進
⇒フード特区関連大型設備投資利子助成金(P.4)
- フード特区の機能性食品の認証制度を最大限活用するための、研究機関や企業の研究開発の取組支援

(2) 道外・海外への販路拡大に向けた取組

《現状》

- 道外・海外の物産展、商談会への出展支援等による道産食品の販路拡大を展開
⇒国内販路拡大支援事業(P.3)、アジア圏等経済交流促進事業(P.3)
- 食品輸出活性化支援、グローバル化支援等による市内企業の海外への事業展開の支援
⇒アジア圏等経済交流促進事業(P.3)

《課題》

- 海外展開の意欲、可能性のある企業の発掘とターゲットを定めた戦略的な海外展開支援

《対応策》

- 輸出拡大の意思はあるものの、輸出仕様食品の生産までは踏み切れていない市内中小企業に対する支援制度の拡充
⇒輸出仕様食品製造支援事業(P.3)

2 観光分野

道内連携、MICE、ターゲットを定めたプロモーションの推進

《現状》

- 道内連携による札幌/北海道の魅力を生かした観光振興
⇒広域連携による観光振興事業(P.5)、さっぽろオータムフェスト事業(P.5)

- 観光客受入環境の整備とMICE誘致
⇒札幌いんふお運営(P.5)、MICE推進事業(P.7)
- 札幌市観光まちづくりプラン(～平成28年度)の策定に向け検討中

《課題》

- 人口減少の中で観光客誘致における地域間競争の激化

《対応策》

- 市民が楽しむ魅力資源の再発見・再生とターゲットに合わせたプロモーション
⇒戦略的観光資源発掘・創出事業(P.6)、有望市場誘致強化事業(P.6)
- 外国人受入環境改善によるインバウンドの促進
⇒外国人観光客受入環境整備事業(P.6)

3 環境分野

省エネルギー・新エネルギーの研究開発と導入の促進、環境関連産業の振興

《現状》

- 積雪寒冷地かつ大都市である札幌市の特色を活かした、新たな環境産業創出に向けた取組を支援
⇒札幌発の環境産業創出事業(P.8)

《課題》

- エネルギー転換に向けた創エネ、省エネ分野における市内中小企業の取組みの活性化

《対応策》

- 市内中小企業が、研究機関や大企業等と連携して取り組むエネルギー創出技術・製品開発支援や、工業団地のエネルギーマネジメントシステム導入による省エネ推進など、市内中小企業が担える分野に関して新たな施策を展開
⇒札幌型新エネルギー産業開発支援事業(P.8)、札幌型スマートファクトリー化推進支援事業(P.8)

4 健康・福祉分野

健康・福祉・介護関連サービスの振興と研究開発の促進

《現状》

- 新たな健康サービス事業の企画・運営に対する補助や、医療・福祉分野等の研究開発の取組を促進
⇒健康サービス産業推進事業(P.11)、福祉産業共同研究事業(P.12)

《課題》

- 市場拡大が見込まれる健康・福祉分野における市内中小企業の新しいビジネスモデルの構築

《対応策》

- 異業種連携の促進による健康・福祉分野の新たな事業化支援策を検討